

平成28年病虫害発生予察指導情報  
対象病虫害：ナシ黒星病

平成28年6月22日  
鳥取県病虫害防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（6月15、16、17日調査）

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 <sup>1)</sup>	本年	平年 <sup>1)</sup>
東部	鳥取市①	0	2.8	0.3	0.2
	鳥取市②	0	0.5	0	0.1
	鳥取市③	0	- <sup>2)</sup>	- <sup>3)</sup>	- <sup>2)</sup>
	鳥取市④	0	0.1	0	0.1
	八頭町	4.2	1.4	- <sup>3)</sup>	0.3
中部	湯梨浜町	0	- <sup>2)</sup>	0	- <sup>2)</sup>
	倉吉市①	0	0.1	0	0
	倉吉市②	1.5	0.7	2.0	0.5
	北栄町	0	0.5	0	0.1
	琴浦町	0	0.2	0	0
西部	大山町	1.1	3.2	0	0.3
	米子市	0	1.0	0.3	-
	南部町	0	0	0	0
平均		0.5	1.0	0.2	0.2

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H18～27年の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 昨年度より調査対象園を変更。

3) 大袋掛け実施後で調査ができなかった。

・1圃場当たり300果、30果そのの全葉を調査

【概要】・果そう葉における発病葉率は、平年に比べやや低かった。

・果実における発病果率は、平年並であった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

・多発園では、EBI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤、オンリーワンフロアブルなど）の追加防除を行う。EBI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。